

2018年7月
「百万一心」の志

広島医療生協地域活動委員会
2018年7月9日
推進事務局発行 879-8124

7/6・7/7 記録的な豪雨災害等で大きな被害

被害状況・困りごとをお寄せ下さい！



芸備線の鉄橋が崩落しています。

7/7 豪雨災害 災害対策本部会議立ち上がる

健まちセンターでは、被害の大きかった地域の組合員の情報・要望の収集を行っています。

○7/9（月）の状況では、高陽西・高陽東・東広島西・東広島東・東広島南を重点的に理事・支部長・健まちセンター担当者から電話かけを行いました。高陽では、被害はなかったが、娘さん宅に避難している方、東広島では、床下浸水をした班員さんがおられ、理事さんが今後、訪問される予定です。

○可部・三入・飯室方面の機関紙配布者訪問では、34件訪問し対話が12件で、三入の方が、裏の用水路が少し崩れかけたが、大きな問題は無いと言うことでした。

○深川・白木視察では、深川小学校や白木町周辺、三田小学校周辺を回り、鉄橋の崩落やショージ白木店では食料品が不足しており、簡単に口に入れる総菜を作っているとのこと。三篠川流域では、車の横転等ありました。白木は断水もあり給水が大きな課題です。

広島共立病院は、大きな被害はありませんでしたが、現在、食料・医薬品・医療材料等の点検確認を行っています。

あすなろ診療所では、診療所周辺へ土砂が流入し、土曜日に続き、本日も土砂の撤去作業を行いました。

2018年7月
「百万一心」の志

広島医療生協地域活動委員会
2018年7月17日
推進事務局発行☎ 879-8124

1/14（土）15（日）16（月）は、災害支援行動

延べ27名の職員と組合員で土砂を取り除きました！



土曜日は、安否確認の電話で困っておられたあすなろ診療所前の組合員さん宅に行き、庭の土砂の掻き出し、日曜日・月曜日は、口田のボランティアセンターに登録し、JRの線路脇に入り込んだ土砂の掻き出し等に参加しました。

高温が続く中、熱中症に気をつけながら作業を行いましたが、疲労困憊でした。

安否確認の電話かけでは

13日14日で187件電話し、67件対話に

薬を飲んでいないので、血圧が不安という方に津田診療所ですぐに対応！

- ◇白木の組合員さんに電話したところ、家の床下に水が流れ込んでいるという津田診療所の患者さんと対話。しばらく血圧の薬を中断していることが分かり、すぐに津田診療所の事務長につなぎ 15 日（日）の津田診療所当番医での受診に結びつきました。
- ◇口田南では、家や近所の通りまで土砂が流入して困っているが、ボランティア（社協等）さんがきて助かっている。倉庫に水が溜まっている等の声が聞かれます。困りごとについては、社協の窓口にも情報提供していきます。
- ◇白木では、断水になっているが、給水車がきているので、近所と助け合って過ごしている。
- ☆地域から畠山理事・田中支部長・伊藤理事・岡田居宅所長・山本総務部・川手共立受付さんお疲れ様でした。

7/18(水)19(木)20(金)のボランティア募集のお知らせ 組合員さんは健まちセンターまで

- ◇日時：13時00分に健まちセンターに集合か、13時30分にあすなろ診療所に集合。
- ◇内容：あすなろ診療所の土砂撤去・診療所近辺の土砂撤去・白木地域か口田の社協を窓口に災害支援。

※ 真夏日が続く中、無理は禁物です。支援はまだ続きます。

☆「これならできる！」というボランティア登録も行っています。 ☎082-879-8124 健まちセンター